

広報

No.690

もりまち

内容

平成25年度まちの財政状況／
協働のまちづくり

今月の表紙

総合体育館起工式

5月20日、総合体育館の起工式が関係者ら約60人が出席して行われ、施工業者主催の神事式では、事業主の村松町長が斎鎌（いみかま）の儀で「えい」と力強く地鎮を行いました。

(関連記事…8頁)



平成26年

6

月号

2014



森のく学



さ 教 師

の講師から、認知症の原因や症状、認知症と間違えやすい病気について教わり、介護の基本は、よく観察し、プライドを尊重し、孤独にさせず、適度な刺激を与えるなどの接し方であることや、予防と早期発見、早期受診が大切であることを学びました。

また、癒し効果で認知症高齢者とのふれあいや信頼関係構築に最適なハンドケアを学び、参加者同士でハンドクリームを使い手をなでさする実習も行いました。

森町

を学



る の し

新 教育長 いさ

教育 棄 に を

て 教育長



このたび、森町の教育に多くの功績を残された井上啓次郎前教育長の後任として4月に任じられました。

教育を なる の 行に ることにな、の任の さに の まいです。もと でます、教育に て た を し、次を もた の教育一に した学 教育の 実、また、町の さの で いの る をる く、 学習の に も に てい たい と ます。

教育 棄 た て いる 教育 な く すること 実に 町 の さ の 、 を しく いた します。



森町総合体育館の建設がスタートします

中央体育館の老朽化に伴い町では、一昨年度から新体育館建設に向け準備を進めてきましたがいよいよ工事の請負業者も決定し、工事に着手することになり、5月20日には起工式が関係者らによって行われました。

施設の概要と今後の計画をお知らせします。



▲完成予想図

■請負業者

建築工事	木内・塚本・正光 特定建設工事共同企業体
電気設備工事	有限会社 政和電気
機械設備工事	株式会社 三永
外構工事	大沼建設 株式会社



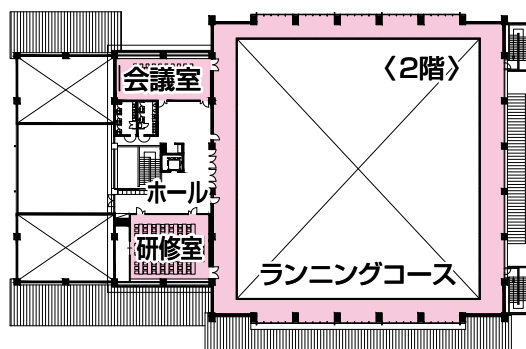
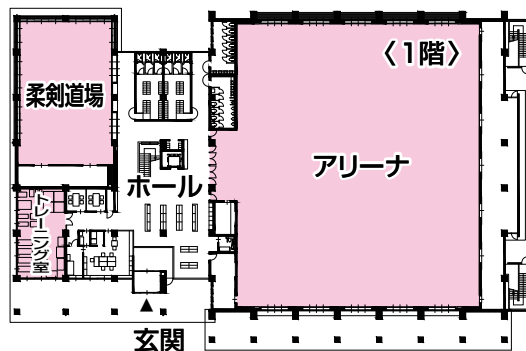
▲起工式の様子

アリーナ	約1500㎡ (バスケット1面、バレー2面、バドミントン8面ほか)
ランニングコース	一周 155m
柔剣道場	約300㎡
トレーニング室	約90㎡
会議室	約90㎡
研修室	約115㎡
駐車場	普通車 187台 (内身体障害者用3台)
駐輪場	約20台

施設の概要

建設地は旧周智高等学校グラウンド跡地で敷地面積は11,614㎡です。敷地周辺には住宅や学校、幼稚園などがあるため、可能な限り周辺に調和した外観、配置、動線などに心がけた計画としています。建物の南側と北側に合計

■平面図



187台の駐車場を設け、東側道路沿いには広い緑地帯を整備し、景観や通学、通園時の安全に配慮しました。

建物は、鉄骨鉄筋コンクリート造、延べ床面積3,784㎡で、バレーボールの公式戦に対応できるコート2面が配置できるアリーナやランニングコースを備えるなど本格的なものとなっています。

今後の計画

新体育館については来年3

月の完成をめざし工事を進めます。現中央体育館については今年の11月末で閉館となるため新体育館完成までは小学校などの体育館を借用していただくこととなります。

皆さんには、体育館建て替えによりしばらくの間大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ先

森町中央体育館

☎85-4191